

岡山市観光・MICEアクションプランについて ～観光振興アクションプランの改訂～

目 的

コロナによる変化を踏まえ、持続可能な観光地域づくりを推進しつつ、観光客数・MICE開催件数増を目指す

＊観光振興施策だけでなく、MICE誘致施策に取り組む姿勢をあらためて示すため、プラン名を「岡山市観光・MICEアクションプラン」に変更予定

現 状

- ・人口動態>人口流出、少子高齢化
- ・観光客数>コロナ禍から回復途上
- ・岡山城>リニューアル効果減、インバウンド増
- ・インバウンド>好調に増加
- ・コンベンション>コロナ禍から回復途上
- ・観光消費額>順調に回復

環境変化

- ・観光ニーズ>多様化、本物志向
- ・意識の変容>サステナビリティ
- ・世界の動き>アジアを中心に好調な経済
- ・デジタル化>受入体制での活用、観光地の魅力アップ
- ・MICE開催>ハイブリッド開催の浸透

課 題

- ・認知度の低さ…観光地、イベント、食・特産品
- ・通過型観光…交通利便性の高さゆえの課題
- ・高付加価値化…さらなる観光資源の磨き上げ要
- ・人材不足…観光業界、地域の郷土芸能の担い手
- ・観光客平準化…繁閑の差縮小、年間楽しめる

強 み

- ・交通のクロスポイント、利便性の高さ
- ・都市機能の充実
- ・豊かな自然と食文化
- ・豊富な歴史・文化遺産
- ・都市ブランドとしての「桃太郎」
- ・コンベンション開催における機能性の高さ

戦略の方向性

戦略		主な施策	
1	ストーリー性のある観光コンテンツの創出とこれからの観光地づくり	◆日本遺産活用推進事業 ◆観光施設の活用事業	◆岡山まつり開催事業 ◆これからの観光地づくり事業
2	広域周遊観光のベース宿泊地としての魅力アップ	◆岡山城と岡山後楽園の連携事業 ◆食の魅力発信と地域特産品の振興	◆広域連携観光宣伝事業 ◆おもてなし観光の充実
3	ターゲットを絞ったインバウンドの推進	◆インバウンド推進事業	
4	産学官によるMICE誘致の多様化と開催体制の強化	◆MICE誘致対策事業 ◆コンベンション施設運営事業	
5	「桃太郎」をキーワードにした観光素材づくりと魅力発信	◆「桃太郎のまち おかやま」創造・発信事業 ◆観光プロモーション事業	
6	岡山城をはじめとする観光施設の魅力アップと岡山後楽園との連携強化	◆岡山城魅力アップ事業 ◆おかやま観光情報発信事業（歴史を伝える）	
7	歴史・文化に親しみ、楽しむことのできる環境づくり	◆観光ボランティアガイド育成事業 ◆郷土芸能・郷土民謡の普及・育成事業	